

総合的な防衛体制の強化に資する取組について (研究開発)

総合的な防衛体制強化に資する取組（研究開発）

1. 令和5年8月の関係閣僚会議で取りまとめた重要技術課題を踏まえ、9月以降、防衛省と関係省庁等との間で「マッチング事業」について意見交換を実施。
2. 今般、令和6年度に実施する「マッチング事業」について、その概括的な方向性を整理（次ページ「令和6年度に実施するマッチング事業の方向性について（案）」）。

（今後について）

- 「令和6年度に実施するマッチング事業の方向性について」を踏まえ、本年末に「マッチング事業」を認定。
- 認定された事業について、関係省庁が当該事業を実施しつつ、研究成果等について防衛省とコミュニケーションを行う。それを通じて、防衛省の研究開発に結び付く可能性が高いものを効率的に発掘・育成していく。
- なお、重要技術課題については、令和6年度以降も、防衛省のニーズや関係省庁における研究開発の趨勢等を踏まえ、必要に応じて改訂。

令和6年度に実施するマッチング事業の方向性について（案）

重要技術課題	マッチング事業の方向性（案）
エネルギー	<ul style="list-style-type: none"> • 太陽光発電エネルギーの送電技術に関する研究開発 • 高性能な蓄電技術に関する研究開発 • 高出力レーザー技術に関する研究開発 等
センシング	<ul style="list-style-type: none"> • 測時、測位の高精度化技術に関する研究開発 • 環境の電磁波測定技術に関する研究開発 • 超高感度センシング技術に関する研究開発 • 複数センサ情報の融合技術に関する研究開発 等
コンピューティング	<ul style="list-style-type: none"> • 量子コンピュータに関する研究開発 • 高速エッジシステムを用いた研究開発 • 光電融合技術を用いた研究開発 等
情報処理	<ul style="list-style-type: none"> • 膨大なデータの予測・抽出技術の研究開発 • AIを用いた状況認識支援に関する研究開発 • センサデータの効果的な可視化技術に関する研究開発 等
情報通信	<ul style="list-style-type: none"> • 高速大容量・低遅延通信技術に関する研究開発 • 高速光通信デバイスに関する研究開発 • 量子技術によるセキュア通信技術に関する研究開発 等
情報セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> • サイバー攻撃の観測技術の高度化に関する研究開発 • サイバー空間のセキュリティ技術に関する研究開発 • 秘匿計算を用いたセキュリティ技術に関する研究開発 等
マテリアル	<ul style="list-style-type: none"> • AIを用いた材料に関する研究開発 • 自己修復する機能材料に関する研究開発 • 耐熱材等の高度加工技術に関する研究開発 等
無人化・自律化	<ul style="list-style-type: none"> • 無人機の実環境認識技術に関する研究開発 • ブレイン・マシン・インターフェースに関する研究開発 • 無人機の群制御技術に関する研究開発 等
機械（構造、設計、推進等）	<ul style="list-style-type: none"> • 過酷環境における安全性・信頼性に関する研究開発 • 数値解析を用いた設計・製造プロセスに関する研究開発 • 次世代の飛行技術に関する研究開発 等